

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害が起きた時、特に夜間帯に人手が足りない事が予想される。施設職員にすぐに連絡を行うが、職員が到着するまでの時間をどのように対応するか考える必要がある。その中で、地域住民の協力を得られる方法についても検討する必要がある。	地域住民との合同避難訓練を行う。	施設にて避難訓練を行う際、近隣住民の方に声をかけ、当施設ではどのような避難が行われているのか体験していただくことにより、災害時、避難誘導等協力が必要なことを知っていただく。また、訓練後には、意見を聞く場を設け、地域との連携が強力になるように働きかけていく。	12ヶ月
2			災害時、地域住民の協力が得られるよう働きかける。	運営推進会議や横町地区班長会で、災害時、当施設がどのような支援が必要となるかを具体的に説明し、協力が得られるよう話を行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。